BUFFALO

AIR CONNECT

エアステーション
WLAR-L11-M

インターネット接続マニュアル

本書には、エアステーション内蔵のモデムを使用して、無線 LAN パソコンからインターネットへ接続する手順が記載されています。 エアステーションを正しくお使いいただくため、ご使用の前に必ずお読みください。

本書の使い方

本書を正しくお使いいただくための表記上の約束ごとを説明します。

■文中のマーク / 用語表記

⚠注意　製品の取り扱いにあたって注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与えるおそれがあります。

メモマーク

メモ　製品の取り扱いに関する補足事項、知っておくべき事項です。

参照マーク

▶参照　関連のある項目のページを記しています。

次へマーク

次へ　次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

コラムマーク

このマークがついている説明文は、知っていると便利な知識について説明しています。

- 文中［ ］で囲んだ名称は、操作の際に選択するメニュー、ボタン、テキストボックス、チェックボックスなどの名称を表わしています。
- 文中『 』で囲んだ名称は、ソフトウェアやダイアログボックスの名称を表わしています。
- 本書では原則として WLAR-L11-M をエアステーションと表記しています。
- 本書では原則として弊社製無線 LAN カードを装着したパソコンを無線 LAN パソコンと表記しています。
- 本書では原則としてエアステーションを設定するパソコンを設定用パソコンと表記しています。

使用上のお願い

本製品は精密機器です。正しいご使用のために、本書を必ずお読みください。
パソコンの故障／トラブルまたは、取り扱いを誤ったために生じたエアステーションの故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。
また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかかわらず弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- 一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
また弊社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートは行っておりません。

■本製品のうち、外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

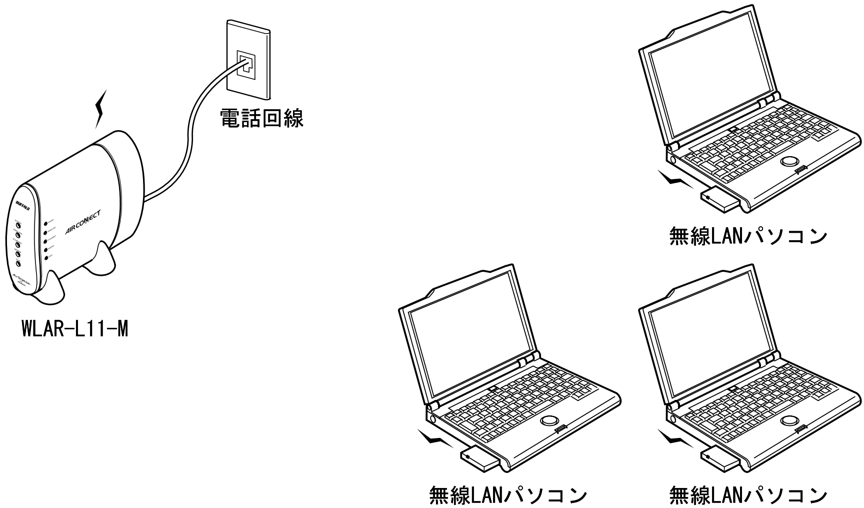
はじめに

本書では、エアステーションの内蔵モデムを使用して無線 LAN パソコンからインターネットへ接続する場合の手順を説明します。

メモ 有線 LAN と無線 LAN との通信等の設定は、別冊の「リファレンスマニュアル」を参照してください。

現在のネットワーク環境：ネットワークを構築していない
構築するネットワーク　：無線 LAN のみ（有線 LAN が存在しない）
電話回線　　　　　　　：NTT の一般電話加入回線

構成図



作業の流れ

エアステーションを使用してインターネットへ接続する手順は、以下のとおりです。

1	**エアステーションを取り付ける**	**3 ページ**
2	**エアステーションを設定するために無線 LAN パソコンを設定する**	**5 ページ**
3	**エアステーションを設定する**	**15 ページ**
4	**インターネットへ接続するために無線 LAN パソコンを設定する**	**21 ページ**
5	**インターネットへ接続する**	**35 ページ**

目　次

1 取り付け

本製品の取り付けかたについて説明します。

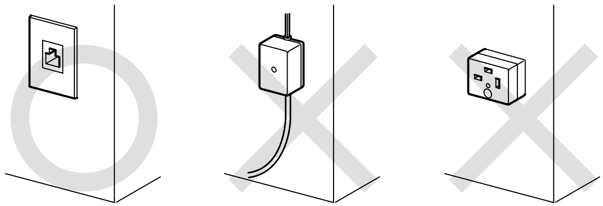
接続する電話回線を確認する

エアステーションを接続する前に、以下の事項を確認してください。

- エアステーションを接続するアナログ電話回線がトーン回線かパルス回線か確認してください。エアステーションを設定するときに必要になります。現在ご使用の電話機からダイヤルし、受話器から「ピッポッパッ」と聞こえる場合はトーン回線です。「カチカチッカチカチッ」とダイヤルを回す音が聞こえる場合はパルス回線です。
- エアステーションが対応しているアナログ電話回線は、NTTの一般電話加入回線です。
  次の場合は、電気特性が異なるため接続すると故障の原因となります。
  接続する前に確認してください。

・ホームテレホン	・キーテレホン	・家庭用キーテレホン
・ビジネスホン	・ボタン電話	・構内交換機（PBX）※

  ※構内交換機のアナログ回線は、電気特性が同じであれば使用できます。詳しくは、PBXメーカや保守業者にお問い合わせください。
- エアステーションを接続するにはアナログ電話回線の口がモジュラジャックである必要があります。ローゼットや3端子ジャックの場合はモジュラケーブルを使用できないため変換アダプタの取り付けや工事が必要です。詳細は最寄りのNTTへご相談ください。



モジュラジャック式コンセント　　直結配線コンセント　　3ピンプラグ式コンセント

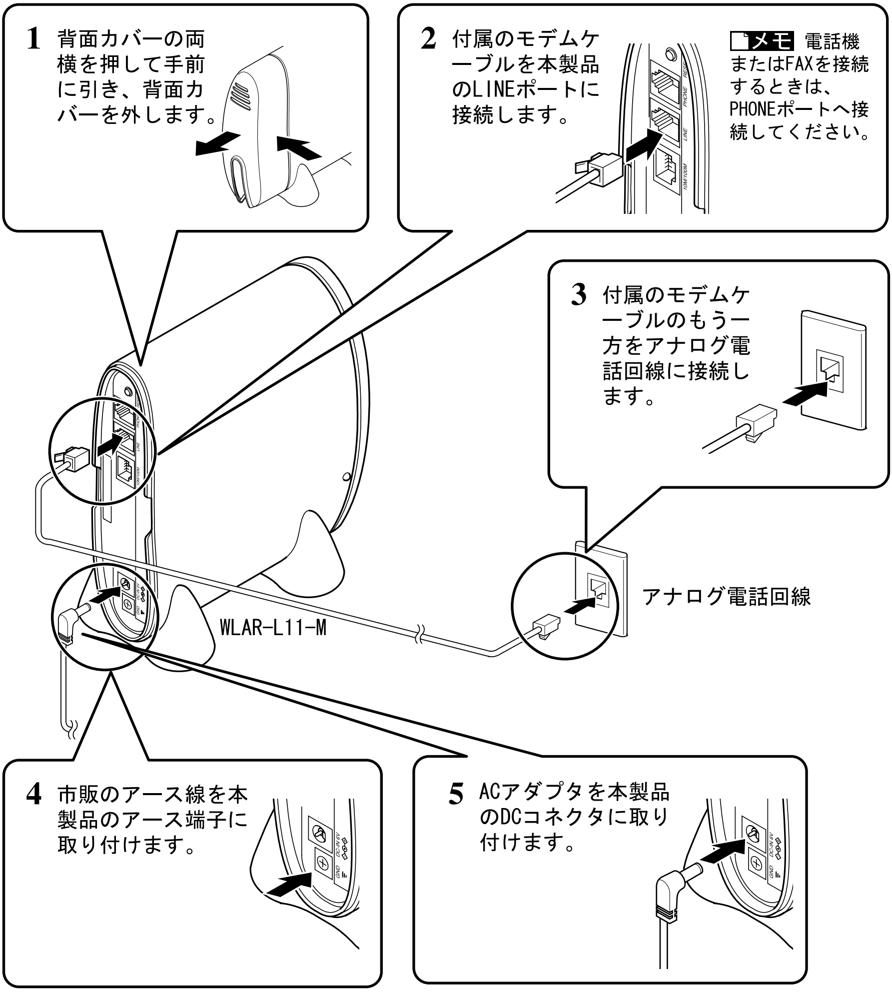
- エアステーションを接続するアナログ電話回線でNTTのキャッチホンサービスを利用している場合、キャッチホンの呼び出し音により通信が切断されることがあります。エアステーションを接続するアナログ電話回線では、キャッチホンサービスの利用を避けてください。

⚠注意

- PBX(構内交換機)の回線を利用している(0発信など)の場合は、V.90およびK56flexの本来の性能がでません。設定回線速度より低い速度で接続します。また、PBXによっては、NTT公衆回線網とかなり違いが生じているものがあり、この場合は利用できない恐れがあります。
- ご使用になる回線の品質(ノイズ等)によっては、一般公衆回線でもV.90およびK56flexの性能がでない場合があります。エアステーションとモジュラジャック式コンセントを接続するモデムケーブルはなるべく短くしてご使用願います。

次へ「取り付け」(P4)へ進みます。

取り付け



注意 **ACアダプタは必ず本製品に添付のものを使用してください。**

次へ **「エアステーションの設定準備」(P5)へ進みます。**

2 エアステーションの設定準備

エアステーションの設定をおこなうために、無線 LAN パソコンの設定をおこないます。

エアステーションの設定は、無線 LAN パソコンからおこないます。１台の無線 LAN パソコン（以後、設定用パソコンと表記）に以下のものをインストールして、エアステーションを設定できるようにします。

- **無線 LAN カードのドライバ.................無線 LAN カードマニュアル参照**
- **TCP/IP プロトコル ....「TCP/IP プロトコルの設定 <設定用パソコン>」(P6) 参照**
- **WEB ブラウザ（Internet Explorer 4.0 以降、または Netscape Navigator 3.0 以降）....WEB ブラウザのマニュアル参照　Windows98 および Windows2000 をお使いの方は、標準で WEB ブラウザがインストールされています。**

無線 LAN カードのインストール <設定用パソコン>

無線 LAN カードに添付のマニュアルを参照して無線 LAN カードのドライバをインストールしてください。

メモ　Windows2000/NT4.0 をお使いの方は、ESS-ID 設定ドライバをインストールする必要があります。インストール手順については、無線 LAN カードに添付のマニュアルを参照してください。

⚠注意　弊社製 11M 無線 LAN カード WLI-PCM-L11 のドライバを 「WLI-PCI-L11 Driver Disk」 からインストールする方は、ドライバをインストールする前に 「WLI-PCM-L11 Driver Disk」 のバージョンを確認してください。

※バージョン 1.01 以前の 「WLI-PCM-L11 Driver Disk」 で無線 LAN カードのドライバのインストールをおこなうと、エアステーションの WEP 機能およびローミング機能が使用できません。

<u>バージョン確認手順</u>

①パソコンを起動します。
②「WLI-PCM-L11 Driver Disk」 をフロッピードライブに挿入します。
③マイコンピュータ上の 「3.5 ｲﾝﾁ FD」 をダブルクリックして、フロッピードライブの中を開きます。
④開いたファイルの中に 「VER*.TXT」 または 「VER***」（*** は３桁の数字）が入っているのを確認します。**
⑤「*」 の３桁の数字が 「WLI-PCM-L11 Driver Disk」 のバージョンです。（3 桁の数字 「***」 は、バージョン 「*.**」 のことを意味します。）**

バージョンが 1.01 以前の場合は、別冊 「リファレンスマニュアル」 の 「第 2 章 こんなときは」 の 「無線 LAN カードのドライバをバージョンアップする」 を参照して、「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」 からドライバをインストールしてください。

TCP/IP プロトコルの設定 < 設定用パソコン >

TCP/IP プロトコルの設定手順は、OS 毎に異なります。 以下を参照して、設定をおこなってください。

Windows98/95 の場合：「 Windows98/95 の場合」(P6) へ進みます。
Windows2000 の場合　：「 Windows2000 の場合」(P9) へ進みます。
WindowsNT4.0 の場合：「 WindowsNT4.0 の場合」(P12) へ進みます。

Windows98/95 の場合

メモ　PC98-NX シリーズをお使いの方は、「■ TCP/IP プロトコルの設定 (Windows98/95)」(P6) を行う前に「NEC 製 PC98-NX シリーズをお使いの方へ」(P9) を参照して、アドバンストモードに設定してください。

■ TCP/IP プロトコルの設定 （Windows98/95）

次の手順に従って、設定用パソコンの TCP/IP プロトコルの設定を行ってください。

1. **パソコンを起動します。**
2. **[スタート]-[設定]-[コントロールパネル] を選択します。**
3. **[ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。**
4. **[ネットワーク] ダイアログボックスの [現在のネットワークコンポーネント] 欄に、「 TCP/IP 」が表示されていることを確認します。**

1 枚の LAN ボードのみインストールされている場合



ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードがインストールされている場合



「現在のネットワークコンポーネント」欄には、次のように表示されますが正常です。
「 TCP/IP-> " 無線 LAN カードドライバ名 " 」

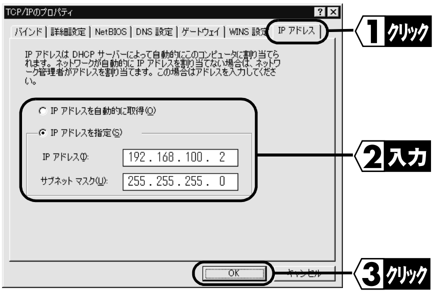
メモ　「 TCP/IP 」が表示されていないときは、「■ TCP/IP プロトコルの追加 (Windows98/95)」(P8) を参照して TCP/IP プロトコルを追加してください。

5



「 TCP/IP 」を選択し、[プロパティ] をクリックします。

6



「IP アドレス」 タブをクリックします。
「IP アドレスを指定」を選択して以下の値を入力します。
IP アドレス　　　：192.168.100.2
サブネットマスク　：255.255.255.0
[OK] ボタンをクリックします。

7 **Windows98/95 が再起動されます。**
設定用パソコンの TCP/IP プロトコルの設定は完了です。

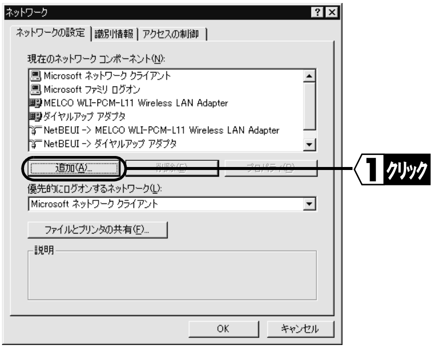
次へ 「エアステーションの設定」(P15) へ進みます。

■ TCP/IP プロトコルの追加（Windows98/95）

TCP/IP プロトコルが設定用パソコンに追加されていないときは、次の手順に従ってください。

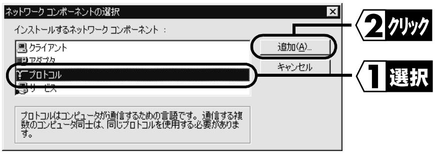
1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [ネットワーク] を選択します。

2



[追加] をクリックします。

3



[プロトコル] を選択し、[追加] をクリックします。

4



[製造元] に「Microsoft」を、[ネットワークプロトコル] に「TCP/IP」を選択し、[OK] をクリックします。

5



TCP/IP プロトコルが追加されます。

以上で TCP/IP プロトコルのインストールは完了です。

次へ 「■ TCP/IP プロトコルの設定（Windows98/95）」の手順 5(P6) へ進みます。

NEC製PC98-NXシリーズをお使いの方へ

「CyberTrio-NX」がインストールされている機種では、「CyberTrio-NX」※をアドバンストモード以外のモードで使用していると、本製品のドライバが正常にインストールできないことがあります。ドライバをインストールする前に、アドバンストモードに変更してください。
「CyberTrio-NX」がインストールされているパソコンでは、タスクバーに「CyberTrio-NX」のインジケータ が表示されます。

※ CyberTrio-NXとは
パソコンを使う人ごとに、Windows98/95の動作範囲やアクセスできるフォルダを限定するための機能です。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

次へ 「■ TCP/IPプロトコルの設定（Windows98/95）」(P6)へ進みます。

Windows2000の場合

■ TCP/IPプロトコルの設定（Windows2000）

次の手順に従って、設定用パソコンのTCP/IPプロトコルの設定を行ってください。

1 Windows2000を起動して、アドミニストレータ権限のあるログイン名（Administrator等）でログインします。

2 [スタート] − [設定] − [ネットワークとダイヤルアップ接続] を選択します。

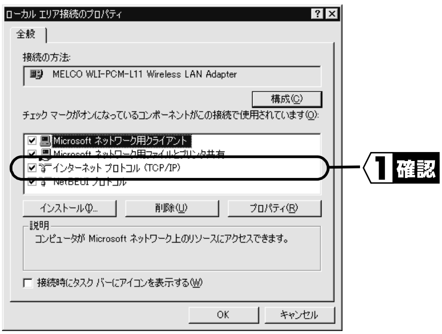
3 「ローカルエリア接続」アイコンをダブルクリックします。

4



[プロパティ] ボタンをクリックします。

5

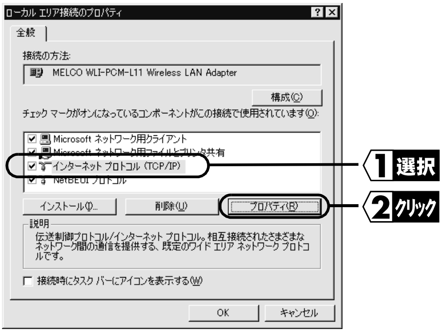


「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が表示されていることを確認します。

メモ 「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が表示されていないときは、「■ TCP/IPプロトコルの追加（Windows2000）」(P11)を参照して、インターネットプロトコル（TCP/IP）を追加してください。

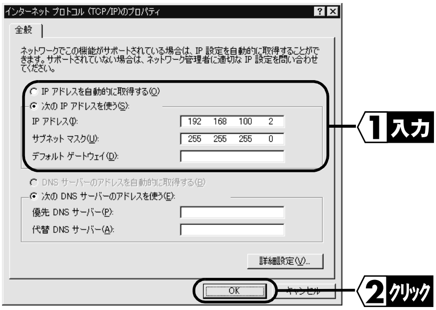
次頁へ続く

6



「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択して、［プロパティ］をクリックします。

7



「次の IP アドレスを使う」を選択して、以下の値を入力します。入力が完了したら、［OK］ボタンをクリックします。

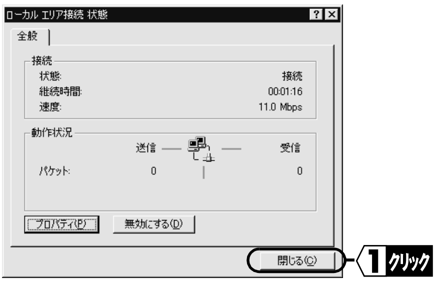
IP アドレス　　　：192.168.100.2
サブネットマスク　：255.255.255.0

8



［OK］ボタンをクリックします。

9



［閉じる］ボタンをクリックします。

次へ 「エアステーションの設定」(P15) へ進みます。

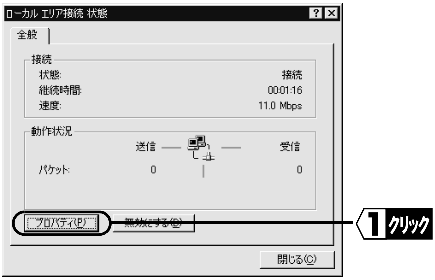
■ TCP/IP プロトコルの追加（Windows2000）

TCP/IP プロトコルが設定用パソコンに追加されていないときは、次の手順に従ってください。

1 **「スタート」－「設定」－「ネットワークとダイヤルアップ接続」を選択します。**

2 **「ローカルエリア接続」アイコンをダブルクリックします。**

3



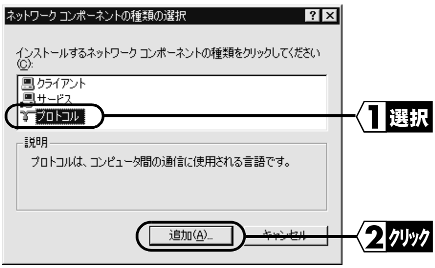
［プロパティ］ボタンをクリックします。

4



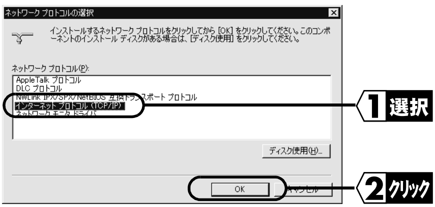
［インストール］ボタンをクリックします。

5



「プロトコル」を選択して、［追加］ボタンをクリックします。

6



「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択して、［OK］をクリックします。

次頁へ続く

7



「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が追加されていることを確認します。

以上で TCP/IP プロトコルのインストールは完了です。

次へ 「■ TCP/IP プロトコルの設定（Windows2000）」(P9) の手順 6 へ進みます。

WindowsNT4.0 の場合

■ TCP/IP プロトコルの設定（WindowsNT4.0）

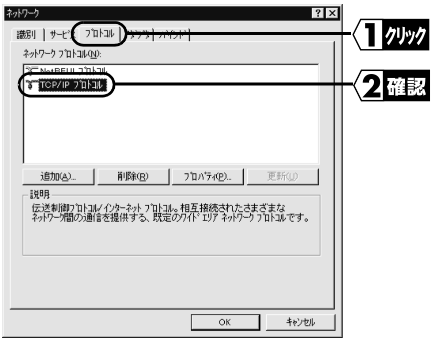
次の手順に従って、設定用パソコンの TCP/IP プロトコルの設定を行ってください。

1 パソコンを起動してアドミニストレー権限を持つログイン名（Administrator 等）でログインします。

2 [ｽﾀｰﾄ] - [設定] - [ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ] を選択します。

3 [ﾈｯﾄﾜｰｸ] アイコンをダブルクリックします。

4



[ﾌﾟﾛﾄｺﾙ] タブをクリックし [ﾈｯﾄﾜｰｸﾌﾟﾛﾄｺﾙ] 欄に、「TCP/IP ﾌﾟﾛﾄｺﾙ」が表示されていることを確認します。

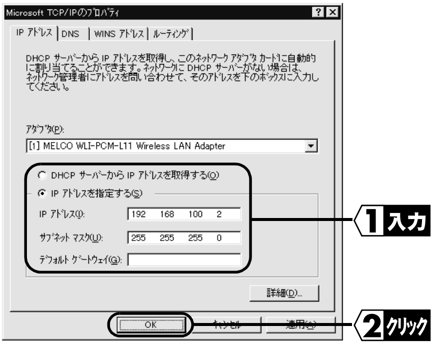
メモ 「TCP/IP プロトコル」が表示されていないときは、「■ TCP/IP プロトコルの追加（WindowsNT4.0）」(P14) を参照して TCP/IP プロトコルを追加してください。

5



［プロトコル］タブをクリックし、「TCP/IPプロトコル」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

6



「IPアドレスを指定する」を選択して、以下の値を入力します。

IPアドレス　　　：192.168.100.2
サブネットマスク　：255.255.255.0

［OK］ボタンをクリックします。

7 **WindowsNT4.0が再起動されます。**
設定用パソコンのTCP/IPプロトコルの設定は完了です。

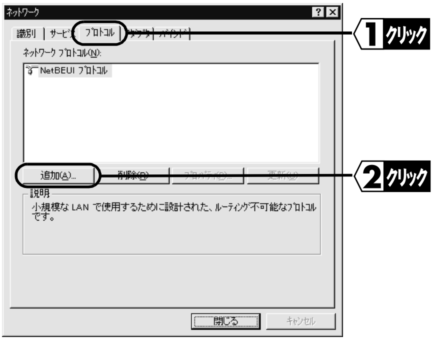
次へ 「エアステーションの設定」(P15) へ進みます。

■ TCP/IP プロトコルの追加（WindowsNT4.0）

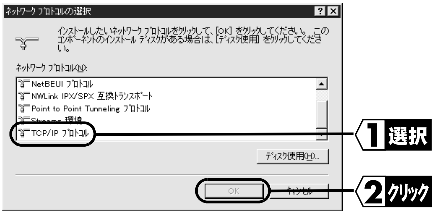
TCP/IP プロトコルが設定用パソコンに追加されていないときは、次の手順に従ってください。

1 ［ｽﾀｰﾄ］-［設定］-［ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ］を選択します。

2 ［ﾈｯﾄﾜｰｸ］アイコンをダブルクリックします。

3 

［ﾌﾟﾛﾄｺﾙ］タブをクリックし、［追加］をクリックします。

4 

「TCP/IP ﾌﾟﾛﾄｺﾙ」を選択し、[OK] をクリックします。

5 

TCP/IP プロトコルが追加されます。

以上で TCP/IP プロトコルのインストールは完了です。

次へ 「■ TCP/IP プロトコルの設定（WindowsNT4.0）」の手順 5(P12) へ進みます。

3 エアステーションの設定

「エアステーションの設定準備」(P5) で用意した設定用パソコンでエアステーションの設定をおこないます。

メモ
- エアステーションの設定をおこなう前に、WEB ブラウザがインストールされていることを確認してください。Windows98 および Windows2000 をお使いの方は、標準で WEB ブラウザがインストールされています。
- エアステーションの内蔵モデムを使用して、インターネットへ接続する場合は、DHCP サーバから IP アドレスを自動取得することができません。

設定手順 <設定用パソコン>

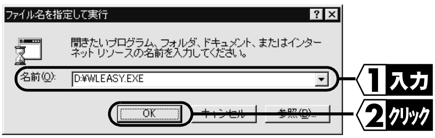
以下の手順で、設定用パソコンからエアステーションの設定をおこないます。

メモ Windows2000 および WindowsNT4.0 でエアステーションの設定をおこなう場合は、一部手順が異なります。「Windows2000/NT4.0 の場合」(P19) を参照してください。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

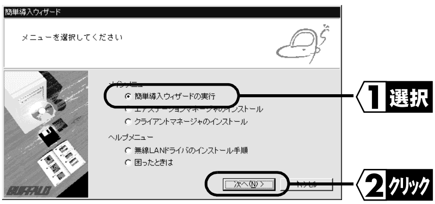
2 [スタート] ー [ファイル名を指定して実行] を選択します。

3



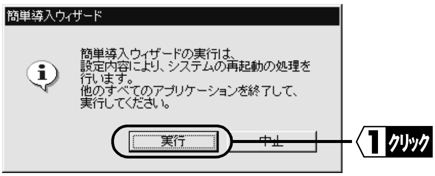
「D:\WLEASY.EXE」(CD-ROM ドライブが D ドライブの場合) と入力し、[OK] をクリックします。

4



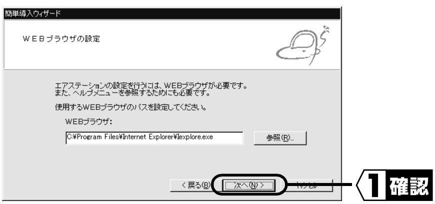
「簡単導入ウィザードの実行」を選択して、[次へ] をクリックします。

5



他に起動しているアプリケーションがある場合は、終了させてから [実行] をクリックします。

6

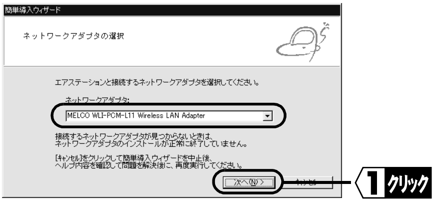


「次へ」をクリックします。

メモ 「WEB ブラウザ」欄が空欄の場合、WEB ブラウザがインストールされていない可能性があります。WEB ブラウザが正常にインストールされているか、確認してください。WEB ブラウザがインストールされているときは、「WEB ブラウザ」欄に WEB ブラウザのパス名を入力してください。

次頁へ続く

7



「ネットワークアダプタ」欄で、使用している無線LAN カード名を選択して、[次へ] をクリックします。

メモ

・「ネットワークアダプタがインストールされていません。」と表示されたときは、無線LAN カードのドライバがインストールされていません。無線 LAN カードのマニュアルを参照して、ドライバをインストールしてください。

・「ネットワークアダプタ設定に誤りがあります。」と表示されたときは、TCP/IP の設定が正常に行われていません。「第 2 章　エアステーションの設定準備」の「TCP/IP プロトコルの設定 <**設定用パソコン**>」(P6) を参照して、TCP/IP の設定をおこなってください。

8



以下の設定をおこない［次へ］をクリックします。

エアステーションの MAC アドレス ：

エアステーション本体に記載している MAC アドレスを入力します。

グループ名：

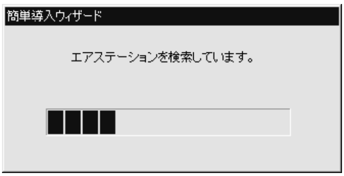
「GROUP」を入力します。

ローミング機能：

「使用しない」を選択します。

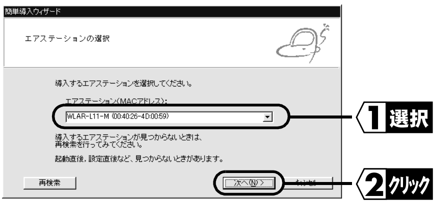
メモ　エアステーションの MAC アドレスについては、別紙「はじめにお読みください」の「各部の名称とはたらき」を参照してください。

9



エアステーションの検索が開始されます。

10



エアステーションを選択して、［次へ］をクリックします。

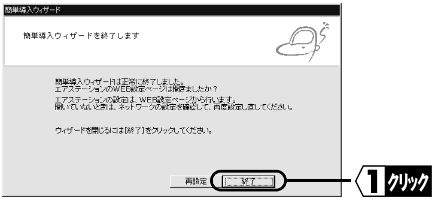
メモ　「エアステーションが見つかりません」と表示されたときは、MAC アドレスの入力に間違いがあります。エアステーションの MAC アドレスを再度確認してください。

11



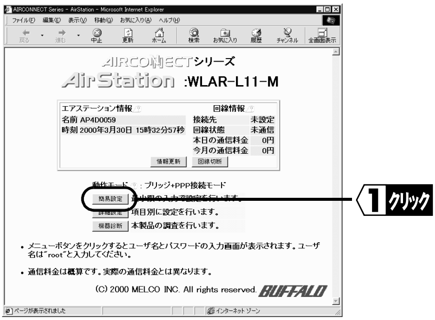
WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

メモ 設定画面が表示されないときは、別冊「リファレンスマニュアル」の「第３章　困ったときは」の「設定画面が表示されません」を参照して、ブラウザの設定を確認してください。



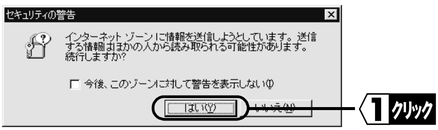
メモ 設定画面が表示されたら、「簡単導入ウィザード」画面の［ 終了 ］をクリックして、画面を閉じてください。

12



［簡易設定］をクリックします。

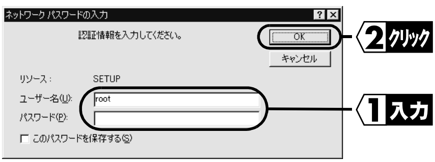
13



［はい］をクリックします。

メモ Netscape Navigator をお使いの場合は、次のようなメッセージが表示されます。
「そちらから送信される情報は保護されません。」

14



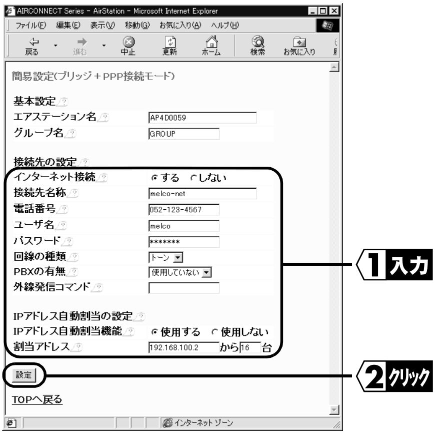
ネットワークパスワードの入力画面が表示されますので、以下のとおり入力して［OK］をクリックします。

ユーザー名:「root」
パスワード ：空欄

次頁へ続く

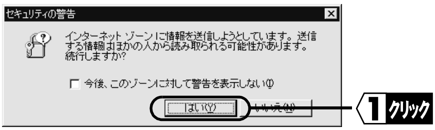
15 以下の値を入力して、[設定] ボタンをクリックします。

インターネット接続	：「する」
接続先名称	：接続先の名称を入力します。
電話番号	：接続するプロバイダのアクセスポイントの電話番号 （プロバイダの問い合わせ先の電話番号は入力しないでください）
ユーザ名	：プロバイダの契約書に記載されているユーザ名 （ユーザ名には、大文字・小文字の区別があります。）
パスワード	：プロバイダの契約書に記載されているパスワード （パスワードには、大文字・小文字の区別があります。パスワードの入力は「*」で表示されます。）
回線の種類	：ご使用の電話回線にあわせて選択してください。 プッシュ回線 ：「トーン」 ダイヤル回線：「パルス」
PBX の有無	：「使用していない」
IP アドレスの自動割当機能	：「使用する」
割当アドレス	：「192.168.100.2」から「16」台



メモ ご使用の電話機からダイヤルし、受話器から「ピッポッパッ」と聞こえる場合はトーン回線です。「カチカチッカチカチッ」とダイヤルを回す音が聞こえる場合はパルス回線です。

16



[はい] をクリックします。

メモ Netscape Navigator をお使いの場合は、次のようなメッセージが表示されます。「そちらから送信される情報は保護されません。」

17 「設定を完了しました」と表示されますので、ブラウザを閉じます。

以上で、エアステーションの設定は完了です。

インターネットへ接続するために無線 LAN パソコンの設定をおこなう必要があります。「無線 LAN パソコンを設定する」(P21) を参照して、無線 LAN パソコンの設定をしてください。

次へ 「無線 LAN パソコンを設定する」(P21) へ進みます。

Windows2000/NT4.0 の場合

以下の手順で、設定用パソコンからエアステーションの設定をおこないます。

1 別冊「リファレンスマニュアル」の「エアステーションマネージャのインストール」を参照して、「エアステーションマネージャ」をインストールします。

2 [スタート] ─ [プログラム] ─ [MELCO AirStation] ─ [エアステーションマネージャ] を選択します。

3



[ファイル] ─ [接続] を選択します。

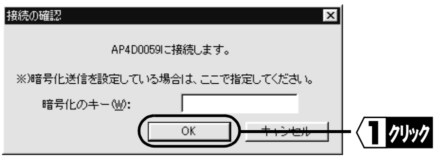
4



以下の値を入力して、[OK] をクリックします。
MAC アドレス：エアステーションの MAC アドレスの下 6 桁
グループ名　：「GROUP（大文字）」

メモ　エアステーションの MAC アドレスは、エアステーション本体に貼ってあります。「はじめにお読みください」の「各部の名称とはたらき」を参照して確認してください。

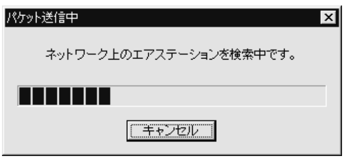
5



[OK] をクリックします。

メモ　WEP による暗号化の設定をおこなっているときは、「暗号化キー」にパスワードを入力してください。

6



エアステーションの検索が開始されます。

7



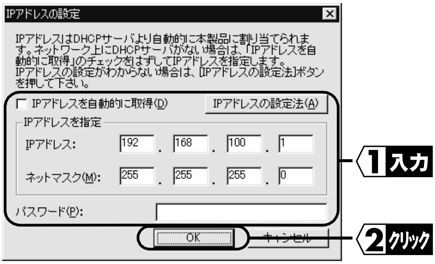
検索されたエアステーションを選択して、[管理] ─ [IP アドレス設定] を選択します。

メモ　「エアステーションが見つかりません」と表示されたときは、MAC アドレスの入力に間違いがあります。エアステーションの MAC アドレスを再度確認してください。

次頁へ続く

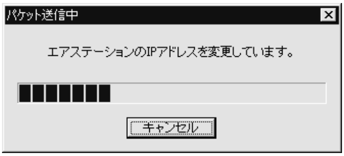
3
エアステーションの設定

8



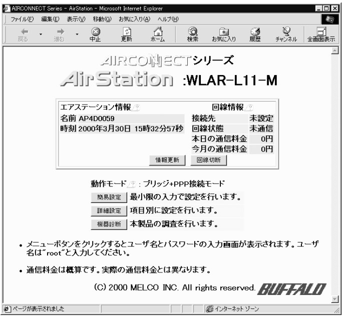
以下の設定をおこなって、[OK]をクリックします。
IPアドレスを自動的に取得：チェックしません
IPアドレス　：192.168.100.1
ネットマスク：255.255.255.0
パスワード　：空欄

9



エアステーションのIPアドレスが変更されます。

10



自動的にWEBブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

メモ　WEBブラウザは起動するが、画面上に設定画面が表示されないときは、別冊「リファレンスマニュアル」の「第３章 困ったときは」を参照してください。

11 **「設定手順」の手順12以降（P15）を参照して、エアステーションの設定をおこなってください。**